ブリーオフ　～第50回早慶ホッケー定期戦から～

三田 稲門 超OBが一堂に会して!!

時・昭和51年10月17日
所・駒沢球技場・三越クラブ

超OB戦

慶応義塾大学と早稲田大学が大正十三年第1回定期戦を行ってから、スティックを交えること50回を記念し、七〇才以上の古老を先頭に現役学生及び附属高校を含め約三〇〇名、招待者、応援団、家族、友人その他、合計数百名が、秋晴れの駒沢球技場に集合、記念行事を催した。

行事中、特筆すべきことは、三田、稲門両クラブ（幹事校早稲田）実行委員が猛列にハッスルし、現ホッケー界のやや沈滞せる現役学生で最も歴史の古い早慶大学ホッケー部員に、オールドボーイの意気を発揮し、全国より集まった超OB（満40才以上）が母校のユニフォームを着用し、ホッケーを楽しむ姿はまことにほほえましく、往年の猛者連の勇士を紹介します。早慶両校は伝統的に良きライバルとしてお互いに競争し、ホッケー界に幾多の貢献をなし、名選手を送り出して、ホッケーの向上に果した功績は多大であると自負しており、反面責任も大なりと感じている。

超OB戦のゲームは――

一、超々OBは、満51才以上――。
一、超OBは、満40才以上50才まで。
一、試合時間は、二十分ハーフ。
一、交替人数は、肉体条件を加味し自由。
一、交替者氏名は場内マイクで報告し、審判は無条件で認める。
一、出場選手は、希望者全員出場する。

――申し合せした。

「出場選手」（敬称略）

(1)三田クラブ（超々OB）

三橋　岩田　浅川
遠山　金子　大川
松本　久松　井出
金森　柳　重田
広　松縄　西
瀬古

以下超OB　合計二五名

(1)稲門クラブ（超々OB）

朝長　飯田　今
猪原　高畠　細田
河合　山本　安島
山本(広)　星出　佐野
石田　阿左美　宮代
吉村

以下超OB　合計二七名

55才以上の高年者多数の出場希望があり、委員は嬉しい悲鳴をあげながら、皆さん事故なく終って欲しいと祈る気持ち……。

出場の大先輩は、懐しいユニフォーム姿に白球を求めて右左に走るうち、つい夢中になり時間オーバーされた方もあり、気持ちが先走り、身体の自由を失い、ヒックリ返るやら、相手のスティックを押えたり、球の上に乗ったり、迷プレー、珍プレーに観衆の爆笑と野次が飛び出し（プレーヤーは真剣そのもの）後半戦超OBの出場により、ホッケーもテンポも速くなり、仲々見事なゲーム展開になった。気の毒に思ったのは場内アナウンサーで、交替選手の紹介がおくれ、テンテコ舞い。

女子アナウンサーが気分が悪くなり、医者を呼ぶ始末、審判は余り厳格に笛を吹くのを大先輩のためか少々遠慮気味、お蔭様にてゲームはスムース?に進行した。何れにしても皆さん御苦労様でした!――オツカレさん―

来年は超OBのユニフォームを作り再び出場しましょう――と某先輩は大真面目……

オールドボーイは、御寄附の紙袋を手に退場されました。ゲームの結果は問題ではなく、参加する事に意義がある……と云う次第です。

御参考

第1回　早慶ホッケー定期戦メンバー

早稲田		VS	慶応
田口		RW	泉岡
○相原	(黒田)	RI	佐野
小口		FC	天野
名坂		LI	○浅川
垂水		LW	○遠山
紀藤		RH	○岩田
柳沢		HC	沢津
○内海	(朝長)	LH	倉谷
斉藤		RB	長井
○大久保		LB	曽川
小里		GK	重松

※{○印は現存者であり当日出場されました。

メダリスト記念ブロンズ（寄贈者名）

第50回定期戦を記念し、昭和八年ロサンゼルス、オリンピック出場選手（早慶OB）が後輩激励の意味を含め、定期戦にホッケーブロンズを寄贈された。

「当時」監督　広瀬藤四郎(早)の他

主将　浅川増幸(慶)　小西健一(早)

浜田駿吉(慶)　今　治彦(早)

左右田秋男(早)猪原淳三(早)

(故)　中村英一(慶)

懇親会

来賓各位、両校OB、現役大学、高校、家族

約三〇〇名の参加を得る。　（司会宮内氏）

1、歓迎あいさつ　飯田委員長（早）に始まり、物故者に対し黙禱、各来賓あいさつを戴く、特に久保田協会理事長はホッケー界の重鎮である早慶両校が最近低調である事は、誠に残念である旨激励をされたのは両校関係者も耳が痛い次第。

2、第一回定期戦出場者（生存者）に記念スティックを両クラブ会長より贈呈、朝長（早）、岩田（慶）両氏の謝辞があり。

3、鏡開き

広瀬（早）、三橋（慶）両氏の鏡開き。

4、乾　杯

山崎（慶）氏の音頭に升酒で乾杯し、懇親宴会を開始、北海道から九州迄馳せ参じた各OBが久し振りの対面……話題が尽きず、応援歌、校歌の斉唱にて散会した。

以上概況を報告しましたが、両校実行委員及び各OBの御熱意により無事終了しました事を感謝し、ホッケー関係団体より御支援を心から御礼申し上げます。　以上

（三田クラブ　小川
稲門クラブ　山本）